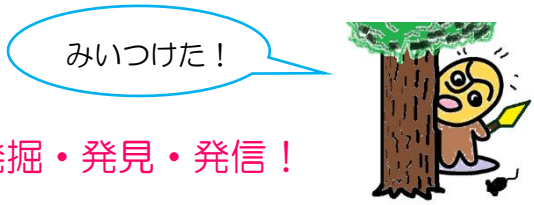
六ヶ所村立郷土館通信

2024.6.16　No.152



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信！

森林鉄道の終点はどこだ？

６月２日に、６月８日に「森林鉄道ツアー」するための実地踏査を、二又地区の秋戸淳一さんと秋戸操さんと一緒に行いました。「森林鉄道の終点は、尾駮山伐木事務所から約１ｋｍ上流だった」と「線路が二つに分かれてガチャガチャやった」秋戸慶典さんの話と、「円く回って機関車は方向転換した」秋戸吉郎さんの話はあったのですが、まだ特定に至っていなかったので、再調査となりました。最終地点の手掛かりは、４つ。

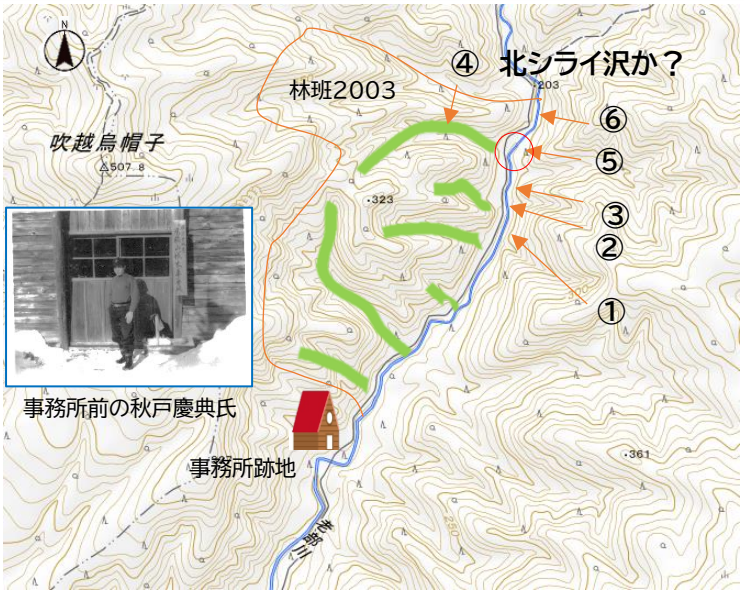
①　「事務所から約１㎞上流だった」秋戸慶典さんの話。６月２日に実測。

②　「昭和13年度、既設終点から北シライ沢までの4,440mを延長開設」

③　「昭和26年度、新たに二又貯木場から棚沢山国有林３林班北シライ沢までの5,684mを森林鉄道１級で開設」※②と③：(株)日本森林林業振興会「国有林森林鉄道全データ：東北編」（2012）秋田魁新報社より引用　※国土地理院地図のツール（計測）を使って地図上で計測した。

④　三八上北森林管理署第５次国有林野施業実施計画（平成２６年度策定）の地図の林班２００３の範囲から北シライ沢の位置を推定する。

結論として、現地調査からも⑤と⑥の地点に開けた場所があり、３林班北シライ沢までの事務所から約１㎞上流で、機関車がターンできそうな場所は、⑤しかなかった。



尾駮山伐木事務所と終点の位置　出典:国土地理院地図一部加筆

尾駮山伐木事務所から約1km上流の林道で、急に開ける地点の⑤と⑥を確認。⑤と⑥ともに、木柱が数本立っていることから、現在も、土場として使用しているようだ。